

**復興時事新報に関する相馬市議会議長談話を表明  
「二百万円を受け取った事実はない」**

本市議会は、9月8日 害義援金を一般会計に入  
に全員協議会を開催し、 れ、名目を付けて市議会  
南相馬市の復興時事新報 議員に二百万円を配つ  
が発行した「相馬市は災 た」など記載されたチラ

「復興時事新報8月特別号」に関する  
相馬市議会議長談話

「復興時事新報8月特別号」の記事中、「義援金・  
相馬市は災害義援金を一般会計に入れ、名目を付け  
て市議会議員には二百万円を配り（一部議員は受け  
取りを拒否）」の記載については、全くの事実無根  
であります。

相馬市議会といたしましては、今後も市民に信頼  
される議会として、真摯に取り組んでまいります。

平成29年9月22日  
相馬市議会議長 植村 恵治

シ（8月特別号）を一部  
新聞の折り込みで市内に  
配布したことへの対応に  
ついて協議をしました。  
協議の結果、全会一致  
でこのような事実はない  
と確認をし、市民に向け  
て正しい情報を発信する  
ことを決定しました。  
周知方法の決定につい  
ては、正副議長及び各会  
派長が参加する会派長会  
議へ一任となり、協議の  
結果、「相馬市議会議長  
談話」として、議会だよ  
り及び市議会ホームページ  
等で公表することを決  
定しました。内容につい  
ては上記のとおりです。  
本市議会は、今後も市  
民に信頼される議会とし  
て、真摯に活動してまい  
ります。

**牛渡秋夫氏逝去**

議員牛渡秋夫氏（六十七歳）は去る十月十五日、大腸がんのため逝去されま  
した。

故人は、昭和六十二年四月市議会議員に初当選、通算して三期にわたり議員  
として活躍されました。この間、市庁舎建設特別委員会委員長などの要職を歴  
任され、市政のため多大な貢献と実績を残されました。

ここに、謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

**北朝鮮に断固抗議**

本市議会は、9月22日  
に開催された9月定例会  
本会議にて、「北朝鮮の  
ミサイル発射及び核実験  
に抗議する決議」を採択  
しました。

本市議会は、昭和五十  
九年に「非核平和都市宣  
言」を行い、核兵器の全  
面撤廃と軍縮の推進、恒  
久平和の達成を宣言して  
います。

このことから、本市議  
会として北朝鮮に対し、  
弾道ミサイルの発射及び  
核実験実施に厳重に抗議  
します。

**北朝鮮のミサイル発射及び核実験に抗議する決議**

北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）は、平成二十九年八月二十九日の北海  
道上空を通る弾道ミサイルの発射に引き続き、九月三日には、過去最大規模  
の核実験を実施した。

さらに、国際的な非難がより一層高まる中、国連安全保障理事会において  
新たな制裁決議が採択されたにも関わらず、九月十五日には、再び北海道上  
空を通る弾道ミサイルの発射を強行した。

この一連の北朝鮮の行為は、わが国のみならず、近隣諸国及び国際社会の  
平和と秩序を損なう行為であるとともに、国連安保理決議に明確に違反する  
ものであり、断じて容認できるものではない。

相馬市議会は、昭和五十九年（一九八四年）に「非核平和都市宣言」を行  
い、核兵器の全面撤廃と軍縮の推進、恒久平和の達成を宣言している。

よって、相馬市議会は、北朝鮮に対して、弾道ミサイルの発射及び核実験  
実施に厳重に抗議するとともに、今後一切、ミサイルの発射及び核実験の実  
施をすることがないよう強く求める。

以上、決議する。

福島県相馬市議会

平成二十九年九月二十二日